



広報紙  
第  
3-3  
号

# ミニ豊浦ふくし

(2022)令和4年2月5日  
豊浦地区社会福祉協議会  
事務局 TEL 43-5985  
E-Mail: toyourashaku@net1.jway.ne.jp

〇〇〇〇〇〇☆〇〇〇〇〇〇〇〇☆〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇☆〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇☆〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇☆〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇☆〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇☆



## 令和4年の新年を迎えて

豊浦地区社会福祉協議会 会長 大場 進一

令和4年、新年おめでとうございます。  
昨年コロナ禍の中、東京オリンピック・パラリンピックが開かれ、若い日本選手の活躍に一喜一憂しスポーツの持つ力が示されました。ワクチンの接種もほとんどの方が終り安心していただきながら、オミクロン株が広がり、現在は第6波が懸念されています。

豊浦地区社協では、社協会員会費・赤い羽根募金・歳末たすけあい募金まで、皆さまにご協力をいただきまして、ありがとうございます。

また敬老者への生活応援品は、地元商店から3品を選び贈りました。ふくし部会にはふれあい健康クラブ、子育て支援部会はおもちゃライブラリー、ふれあいサロン部会、あんしん・安全ネットワーク部会、配食事業などを実施しました。

今年も残りの年度末まで計画事業を行います。皆さまにはコロナの感染拡大防止にマスク着用・手洗い励行を重ねてお願いし、幸多き寅年となりますよう祈念申し上げます。

### 総務部会

#### 誰もが安心して暮らせるために

総務部会では、コロナ禍の中でも福祉向上に結び付く活動に取り組んできました。

#### 1. 各種募金活動の実施

地域の皆さまのご協力ありがとうございます。募金の一部は地域に還元されて、高齢者への生活支援、介護予防・健康づくり事業や子育て支援などの福祉活動に生かされています。募金結果は以下の通りです。

- ・社協会員会費(7月)…… 1,018,850円
- ・赤い羽根募金(10月、大口含)… 1,292,250円
- ・歳末たすけあい募金(12月)…… 931,250円

#### 2. 敬老高齢者元気応援事業…9月実施

敬老会は中止になりましたが、敬老高齢者に生活応援品を届けることができました。豊浦地区では1,018名の皆さまが対象になりました。

#### 3. 中止せざるを得なかった主な事業

- ・福祉講演会・ボランティア学習会など。

#### 4. ボランティア人材の確保

現在活動しているボランティアの皆さまも高齢化が進み、世代交代に取り組んでいます。さらには道なればです。さらに力を入れていきますので、皆さまのなご一層のご支援ご協力をお願いします。

#### フードバンク

#### あなたもできる食の支援

市社協では、窓口で設置している「きずなBOX」に寄附された食品(※)を、支援を必要としている方へ提供しています。ご家庭に眠っている食品を「食の支援」に役立ててみませんか。



※常温保存可能、未開封、賞味期限が2か月以上のもの。詳細は問い合わせください。

●「きずなBOX」は、日立市役所各支所、日立市役所(本庁)2階社会福祉課にも設置されています。

## ふれあいサロン部会

### 元気にゲームや体操をやるう

新型コロナウイルスの感染拡大で、その都度サロン中止の案内を配るなど、会員の皆さまには大変ご迷惑をおかけしました。

サロンの目的が家に閉じ込まらないでサロン会場に足を運んで元気に体操、ゲーム、脳トレなどで、楽しく過ごしていただくことなのに……。

新年度こそは、楽しいサロンができるよう年間計画を立案しています。市の福祉バスを利用しての小旅行も計画しています。ご期待ください。

【お願い】新しい会員を期限を限ることなく、いつでも募集しています。どうぞご参加ください。また、会員の方のお友達、近所のお茶飲み友達をお誘いください。「サロン会員募集の大キャンペーン中」です。

## ふくし部会

### 笑顔絶やさずに

今年度もコロナ禍の中、ふれあい健康クラブは、時間短縮と予防対策をして行われました。感染者が増えた夏はお休みしましたが、10月から再開でき、皆さん待ちこがれていたと笑顔いっぱい参加されました。

対話の大切さを痛感していますので、これからも皆さんに寄り添い、お手伝いをしていきます。体力維持のためにも、皆さんと一緒に軽体操やゲームをして楽しみましょう。見学大歓迎です。

## 広報部会【編集後記】

今年度も、約2年にわたり流行しているコロナ禍で社協行事の中止があつて、皆さまにお届けする「ミニ豊浦ふくし」の発行が3回になってしまいました。さらに敬老会が中止となり、特集号の発行もできませんでした。

来年度は、コロナの早期終息を期待して、皆さま方の笑顔を広報紙でお伝えできることを願っております。

## あんしん・安全ネットワーク部会

### 高齢者の見守りを中心に

コロナ禍により高齢者の生活は大きく変化して、健康クラブやサロン事業に参加できなくなった方々に対し、部会で見守りをしています。また、近隣住民の皆さんの協力をいただき、高齢者のあんしん安全のまちづくりを目指して、民生委員との連携を強化しながら活動を進めています。

安全点検では、規模を縮小して実施し、簡単な修理はその場で完了し、とても喜んでいただきました。

ボランティア精神・時間の余裕・家庭料理に興味のある方、一緒に活動しませんか。お待ちしております。

## 子育て支援部会

### 小さなお子さまが主役

今年度の子育て支援部会は、コロナ禍が続いている中での活動となりました。感染防止を重点に心掛け、あんしん安全な子どもたちの居場所作りを大切にしました。おもちゃライブラリーでは、小さなお子さまが主役です。

お気に入りの玩具で遊び、絵本の読み聞かせや紙芝居、エプロンシアターでは、大好きなお母さんの膝の上で目を輝かせ聞き入り楽しく過ごしていました。

スタッフは、愛らしい姿の未来の宝ものに囲まれ癒しをもらいながら、見守り役をしてきました。

